

## 平成 30 年度 学術振興基金助成による成果報告書

平成 30 年 12 月 4 日

学 長 殿

所属部局・職名 共生システム理工学類・准教授

申 請 者 名 石川友保

|                        |  |
|------------------------|--|
| 助成事業の区分<br>(該当するものに○印) | 研究協力に関する事業<br>(学術出版・叢書・ <u>学会等運営</u> ・学会参加)<br>学術振興に関する事業<br>(学生・事務職員・その他の特別事業)  |
| 事 業 名                  | 東北 OR セミナー 2018 ; 若手研究交流会  |
| 事業実施期間                 | 平成 30 年 12 月 1 日 (土) ~ 平成 30 年 12 月 2 日 (日)  |
| 成 果 の 概 要              | <p>(1) セミナーの趣旨<br/>東北 OR セミナーは、若手研究者の育成と人的交流を目的とする研究集会であり、日本オペレーションズ・リサーチ学会東北支部が主催している。参加者は、東北地方の大学に所属する学生を中心としている。研究分野は、オペレーションズ・リサーチ (OR) である。前述の目的を鑑み、1泊2日の合宿形式をとっており、2日間で学生の研究発表と講師による特別講演を行っている。</p> <p>本セミナーは、2015年の第1回以降、毎年開催している。第4回(2018年)の開催地は福島県であり、福島大学が開催事務局を担当した。</p> <p>(2) セミナーのプログラム</p> <p>12月1日(土)</p> <p>13:00-13:10 オープニング・セッション<br/>13:10-14:10 セッション1 (学生発表3件)<br/>14:20-15:20 セッション2 (学生発表3件)<br/>15:30-16:50 セッション3 (学生発表4件)</p> <p>12月2日(日)</p> <p>9:20-10:20 セッション4 (学生発表3件)<br/>10:30-11:30 特別講演1件<br/>11:30-12:00 クロージング・セッション (学生表彰等)</p> <p>なお、大会の詳細は大会専用 HP で公開した。<br/><a href="http://www.akita-pu.ac.jp/system/mse/mis/inakawa/public/tors/seminar2018/index.html">http://www.akita-pu.ac.jp/system/mse/mis/inakawa/public/tors/seminar2018/index.html</a></p> |

### (3) セミナーの成果

本セミナーは、学生・一般研究者合わせて44名が参加した(うち、学生32名)。セミナーでは、学生発表と特別講演が行われ、活発な議論が展開された。

学生発表は13件行われ、オペレーションズ・リサーチを中心にしつつも、様々な研究の視点(最適化、数理計画、意思決定、地域課題)について、多岐にわたる発表がなされた。

特別講演では、深層学習の第一人者をお招きし、「深層学習が意味するもの」をテーマにご講演頂いた。講演内容は、人工知能や深層学習の概説から始まり、深層学習の可能性やその限界、社会への影響など、広範な内容を非常にわかりやすくお話し頂いた。

なお、発表のタイトルや概要などは、別添のアブストラクト集を参照のこと。

成果の概要  
( 続 き )



図 東北ORセミナーの様子(2018年12月1日撮影)